



北島 剛司

藤田保健衛生大学医学部精神神経科学講座

若年者の睡眠・覚醒の問題は、様々な要因が複雑に絡み合うことが多いため、医療現場のみならず、学校や職場でも対応に苦慮することが多いと思います。

ワークショップでは問題を整理し対応を考える一つの契機となればと思います。